

土工事 施工概要

(1) 土工事施工期間 平成18年8月21日～平成18年12月5日

(2) 工程

18年					19年
8月	9月	10月	11月	12月	1月
	根切 ■		埋め戻し ■		
	砕石敷 ■		砕石敷・防湿シート ■		

(3) 現場管理体制

現場代理人	〇〇 〇〇
監理技術者	同 上
工事主任	〇〇 〇〇
土工事担当	〇〇 〇〇

(4) 施工業者

会社名	株式会社〇〇建設工業
代表者	〇〇 〇〇
現場責任者	〇〇 〇〇
職 長	〇〇 〇〇

(5) 資格者等

地山の掘削作業主任者	〇〇 〇〇	第 xxxx 号
車両系建設機械運転技能講習	〇〇 〇〇	第 xxxxxx 号

(6) 災害及び公害の防止

- 1) 工事中は沈下、法面の滑動等による災害が発生しないよう随時監視するとともに、シート等で法面の養生を行う。
- 2) 掘削機械等の使用に当たっては騒音、振動、その他現場内外への危害等の防止及び周辺環境の維持に努め、必要に応じて適切な処置を講ずる。また、排出ガス対策型建設機械（別紙添付）を使用する。

(7) 施工要件

工事種別	工事仕様
フーチン底面	設計 GL -1.260
基礎底面	設計 GL -1.160
基礎砕石	切込砕石 40m/m 厚 100 mm
土間砕石	切込砕石 40m/m 厚 100 mm
発生土処理	場内指定場所敷均し
埋戻し	根切土
ステコン	厚 50 mm FC18 N/mm ² -S18 cm

(8) 基本要品質事項

- 1) 根切りは、所定の形状及び寸法を有すること。また、床付け面は、上部の構造物に対して有害な影響を与えないように、平坦で整ったものであること。
- 2) 埋め戻し及び盛土は、所定の材料を用い、所用の状態に締め固められており、所要の仕上がり状態であること。

(9) 施工数量

工 事 項 目	内 容	数 量	備 考
鋤取り	深さ 0.3m	189.0 m ³	
根 切	総 掘	631.0 m ³	
〃	布 堀	1,449.0 m ³	
盛 土		33.6 m ³	
埋め戻し		1,262.0 m ³	
残土処分	場外処分	1,344.0 m ³	
砕石地業 (基礎)	0~40	84.5 m ³	
〃 (土間)	〃	62.5 m ³	
土間下 ポリエチレンフィルム	t=0.15	210.0 m ²	
土間下 硬質発泡 ポリスチレンフォーム	t = 25	113.0 m ²	